

医療圏及び名張市立病院の現状と課題 【現状分析結果資料（追加）】

名張市立病院在り方検討委員会
第3回資料

令和4年5月19日

目次

追加現状分析結果要旨	3
------------	---

圏域外流出状況について	4
-------------	---

市民の地域医療に対する意識について	14
-------------------	----

診療体制について	16
----------	----

職員数及び職員給与状況について	18
-----------------	----

市立病院の現状における追加分析結果の概要です

現状分析に基づく経営課題【追加】

圏域外流出状況 について	<ul style="list-style-type: none">・ 年齢構成で比較すると、75歳未満の患者は圏域外の受診が多く、75歳以上の高齢者は圏域内の受診が多い傾向がみられる【P7】・ 新生物(がん)のうち、食道・前立腺・膀胱等のがんは入院・外来ともに圏域外を受診する割合が高く、他に呼吸器系のがん、悪性リンパ腫、白血病の入院についても、圏域外の割合が高い傾向がみられる【P8,9】・ 筋骨格系・結合組織疾患のうち、関節症の入院は圏域外を受診する割合が高く、炎症性多発性関節障害の外来についても、圏域外の割合が高い傾向がみられる【P10,11】
市民の地域医療に対する意識について	<ul style="list-style-type: none">・ 地域医療機関への満足度は、「十分満足している」又は「一応満足している」は57%前後と改善基調であるが、高度急性期医療、救急体制等に対する意見もある【P15】
診療体制について	<ul style="list-style-type: none">・ 入院患者数が多い診療科の常勤医師数は、内科系12名(うち総合診療科医6名、消化器内科医2名、循環器内科医4名)、整形外科医3名、外科医3名、脳神経外科医3名であり、その他小児科医5名、眼科医1名、放射線科医2名、麻酔科2名、感染症科医1名の計32名体制である【P17】
職員数及び職員給与状況について	<ul style="list-style-type: none">・ 三重県内公立病院と比較して、医師、看護師、医療技術員の数は中核病院の水準を下回っている【P19-29】・ 職員給与は三重県内公立病院の中では、医師、医療技術員が高い傾向となっている【P19-29】

圏域外流出状況について

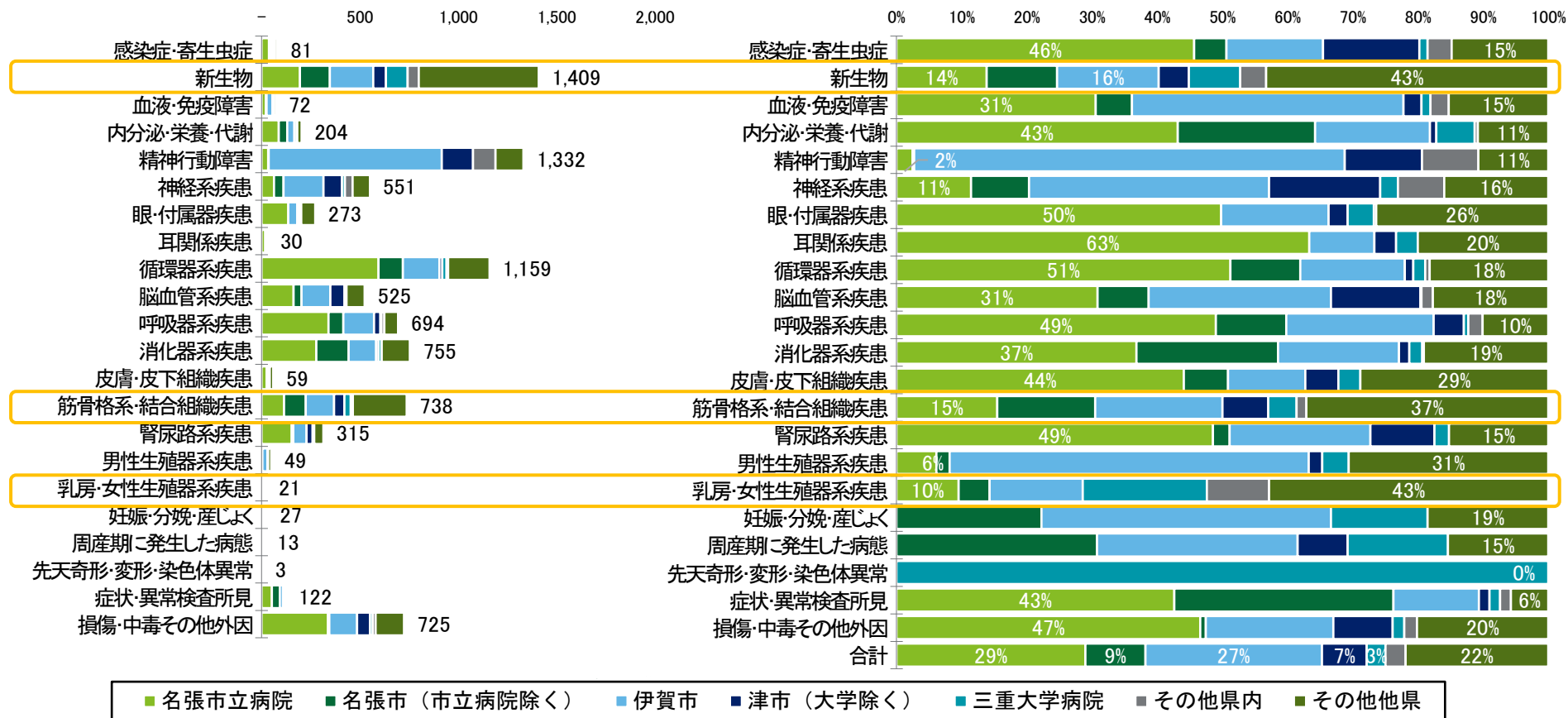
【患者の受療動向—名張市民の受療動向】

- ・ 入院では新生物の件数が最も多く、続いて精神行動障害、循環器系疾患の件数が多い
- ・ 新生物の入院は43%、筋骨格系結合組織疾患は37%が県外へ流出している

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(入院_疾病分類別)_令和2年度

入院レセプト件数(件)

地域別割合



注) 疾病分類について、循環器系疾患から脳血管系疾患、腎尿路生殖器系疾患から男性生殖器系疾患及び乳房・女性生殖器系疾患を別掲し、歯・歯支持組織疾患は除外している

出所: 名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

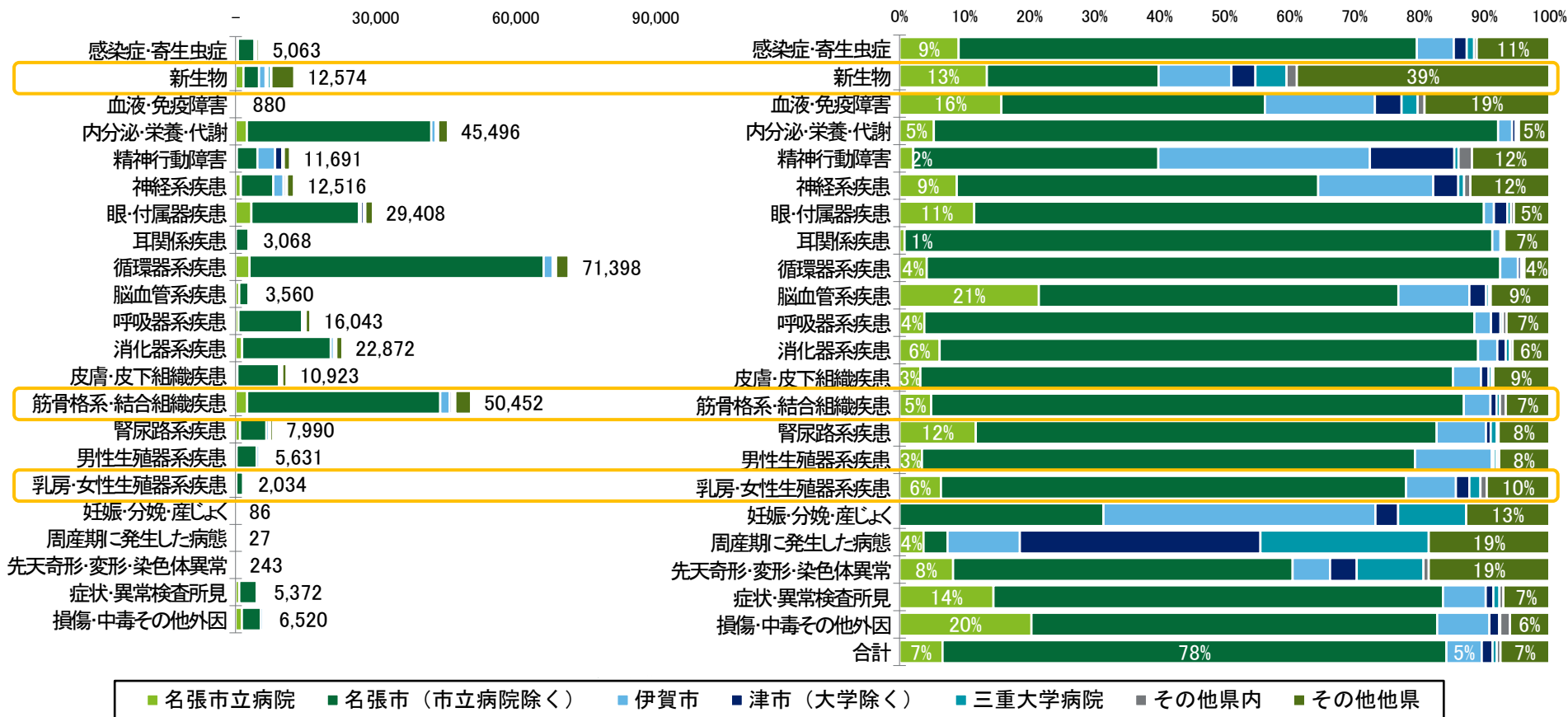
【患者の受療動向—名張市民の受療動向】

- ・ 外来では循環器系疾患の件数が最も多く、続いて筋骨格系・結合組織疾患、内分泌・栄養・代謝の件数が多い
- ・ 新生物の外来は39%が県外へ流出している

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(外来_疾病分類別)_令和2年度

外来レセプト件数(件)

地域別割合



注) 疾病分類について、循環器系疾患から脳血管系疾患、腎尿路生殖器系疾患から男性生殖器系疾患及び乳房・女性生殖器系疾患を別掲し、歯・歯支持組織疾患は除外している

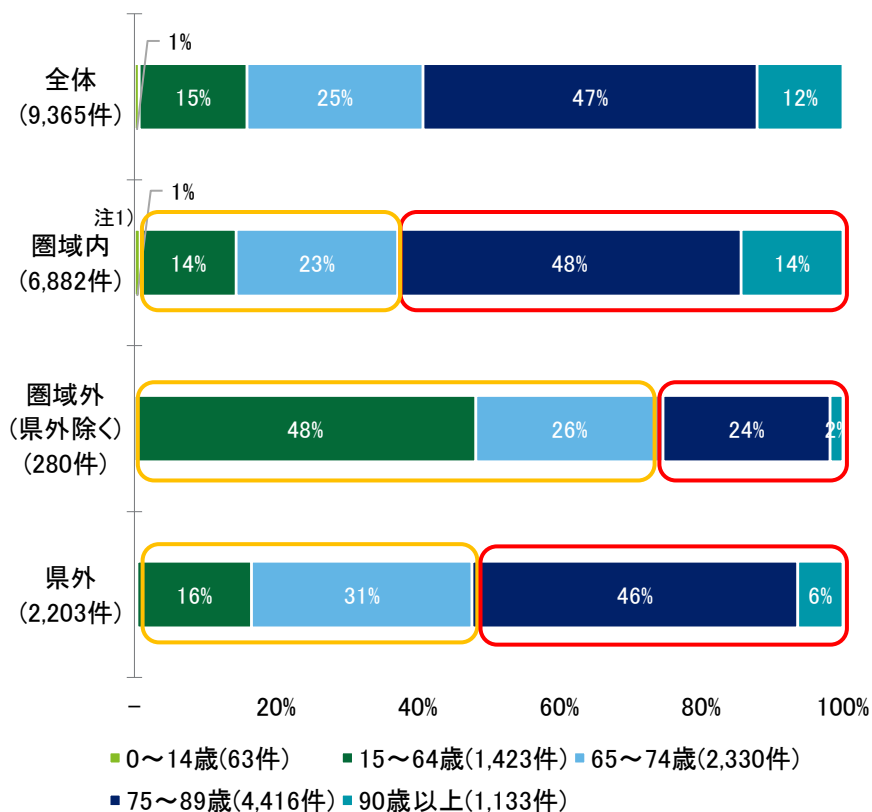
出所: 名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

【患者の受療動向—名張市民の受療動向】

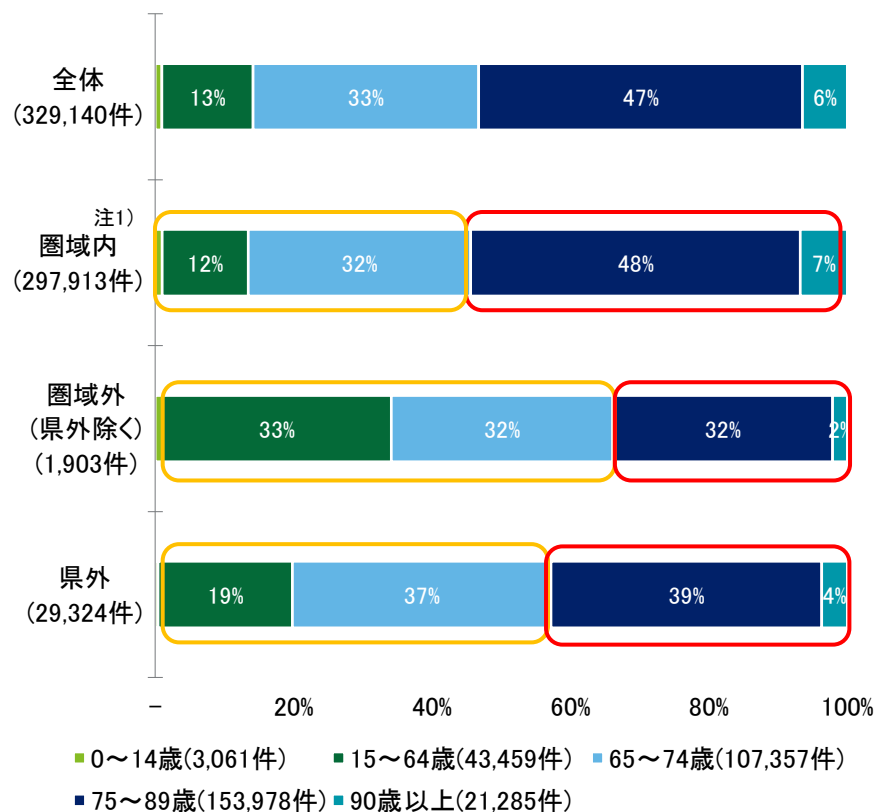
- 年齢構成で比較すると、75歳未満の患者は圏域外、県外の受診が多く、75歳以上の高齢者は圏域内の受診が多い傾向がみられる

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(年齢区分別)_令和2年度

年齢区分割合(入院)



年齢区分割合(外来)



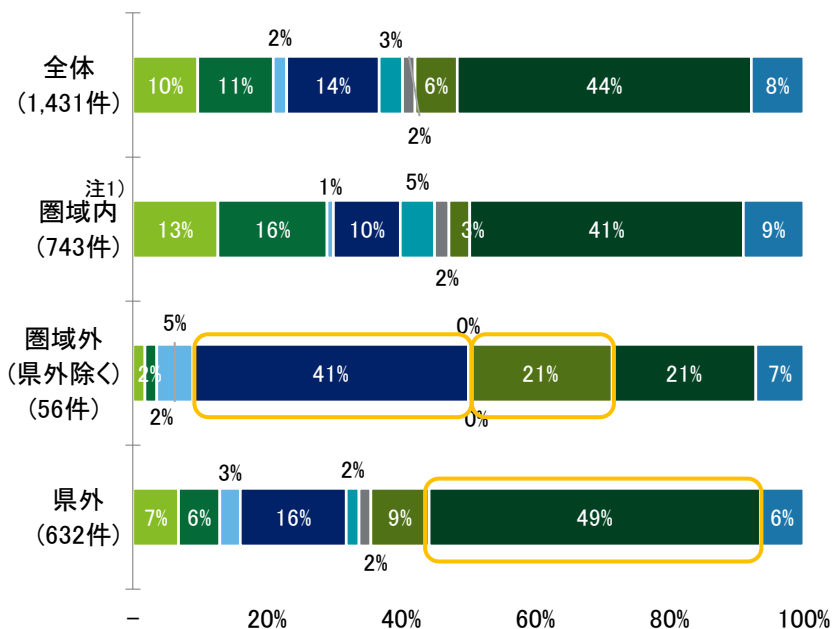
注1) 圏域内は「名張市」「伊賀市」「津市」の医療機関におけるレセプト件数の割合、圏域外はそれ以外の割合を占めている
 出所: 名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

【患者の受療動向—名張市民の受療動向(新生物)】

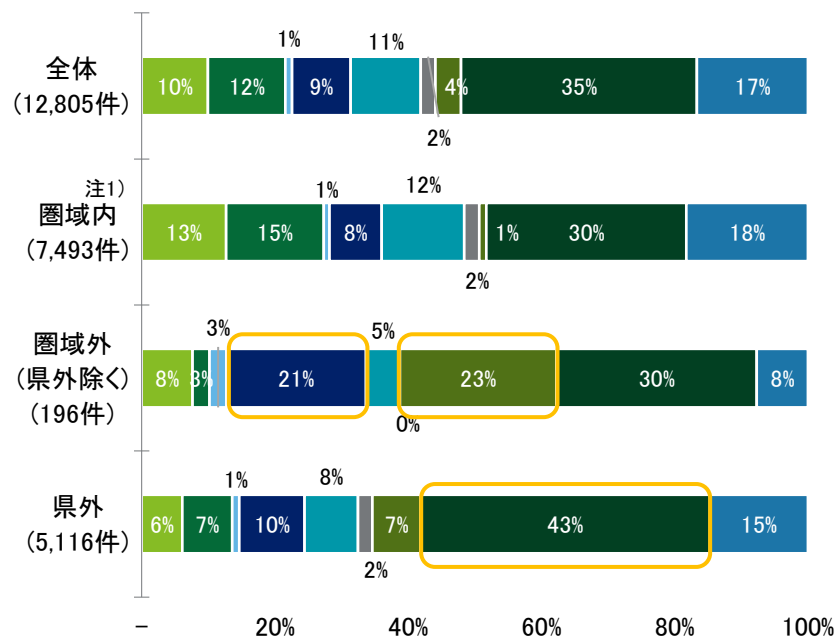
- 新生物(がん)のうち、食道・前立腺・膀胱等のがんは入院・外来ともに県外を受診する割合が高く、他に呼吸器系のがん、悪性リンパ腫、白血病の入院についても、圏域外の割合が高い傾向がみられる

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(新生物)_令和2年度

新生物(入院)



新生物(外来)



- 胃の悪性新生物(138件, 1,276件)
- 気管、気管支及び肺の悪性新生物(197件, 1,128件)
- 悪性リンパ腫・白血病(90件, 496件)
- 大腸(結腸・直腸)の悪性新生物(161件, 1,487件)
- 乳房の悪性新生物(50件, 1,349件)
- 食道、前立腺、膀胱等他の悪性新生物(627件, 4,533件)
- 肝及び肝内胆管の悪性新生物(29件, 126件)
- 子宮の悪性新生物(27件, 278件)
- 良性新生物他(112件, 2,132件) 注2)

注1)圏域内は「名張市」「伊賀市」「津市」の医療機関におけるレセプト件数の割合、圏域外はそれ以外の割合を占めている

注2)疾患区分は、国民健康保険用疾病分類名を用いている

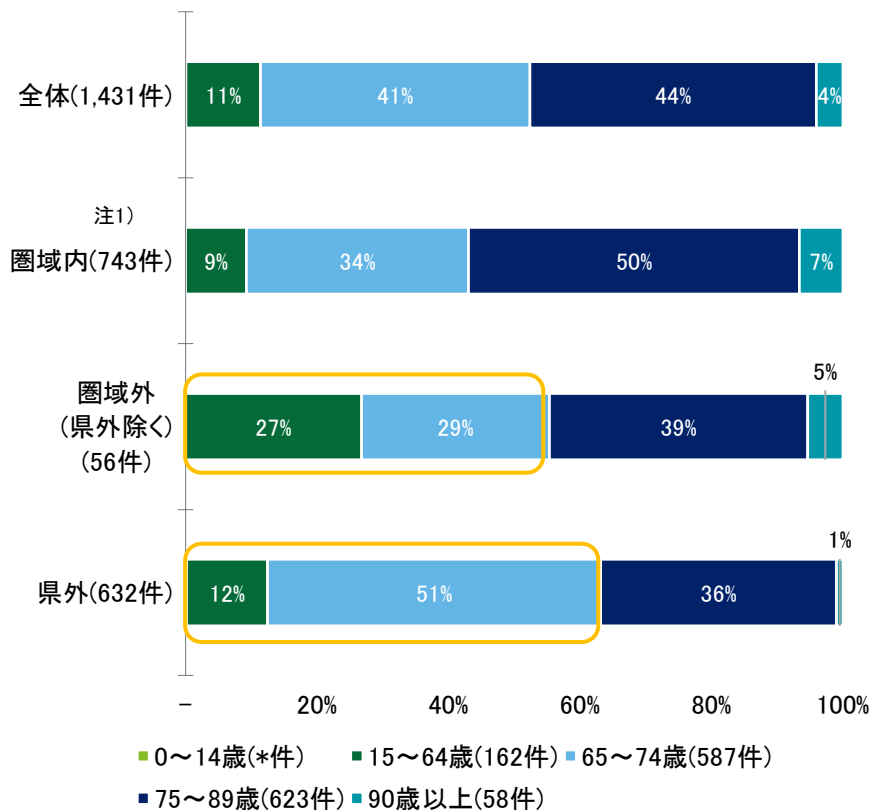
出所:名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

【患者の受療動向—名張市民の受療動向(新生物)】

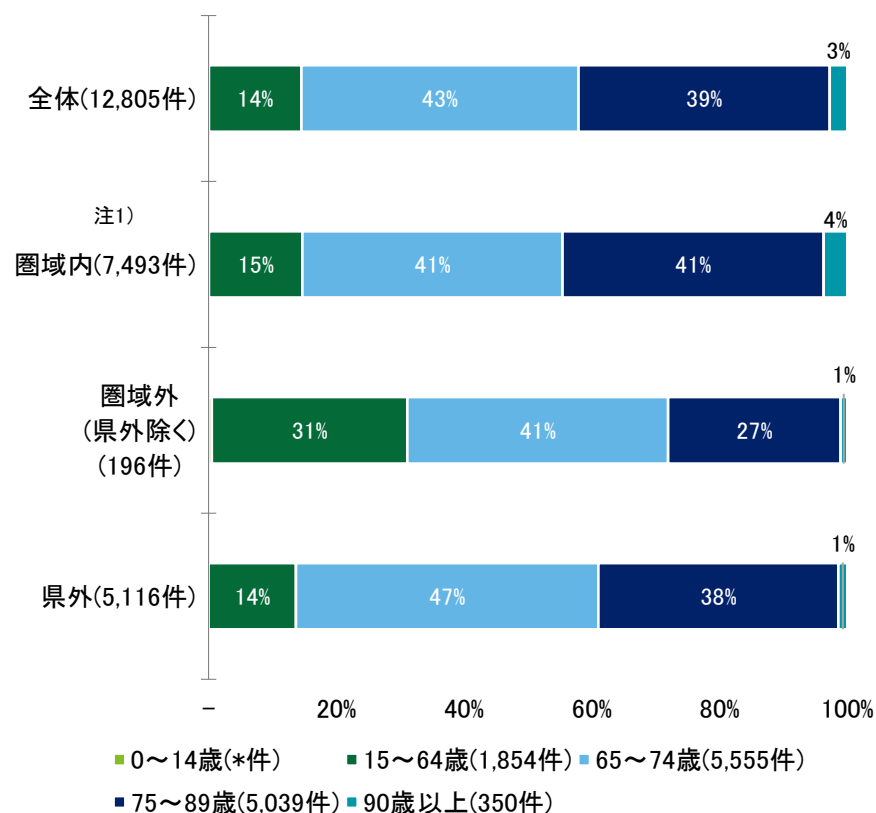
- 新生物(入院)も75歳未満の圏域外、県外の割合が高く、75歳以上は圏域内の割合が高くなっている

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(新生物)_令和2年度

新生物(入院)



新生物(外来)



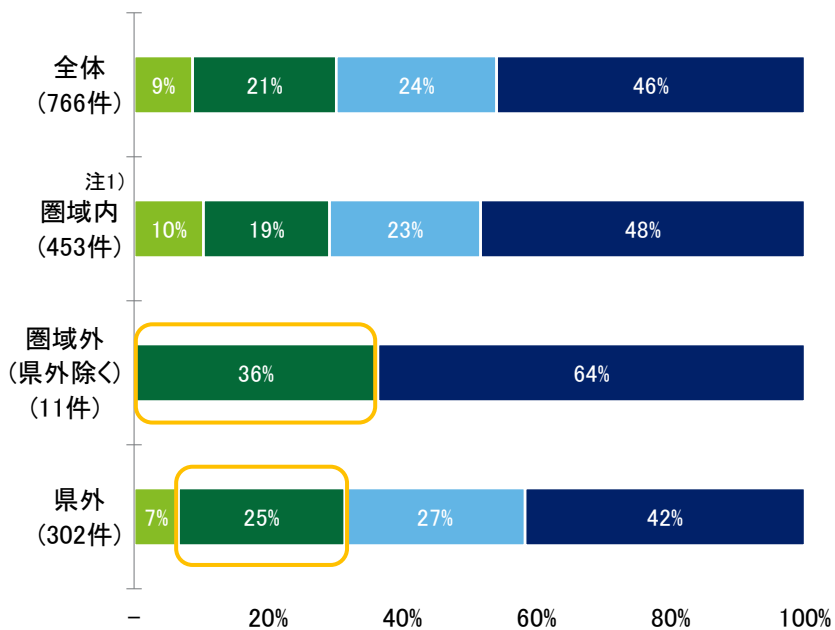
注1) 圏域内は「名張市」「伊賀市」「津市」の医療機関におけるレセプト件数の割合、圏域外はそれ以外の割合を占めている
 出所: 名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

【患者の受療動向—名張市民の受療動向(筋骨格系・結合組織疾患)】

- 筋骨格系・結合組織疾患のうち、関節症の入院は圏域外、県外を受診する割合が高く、炎症性多発性関節障害の外来についても、圏域外の割合が高い傾向がみられる

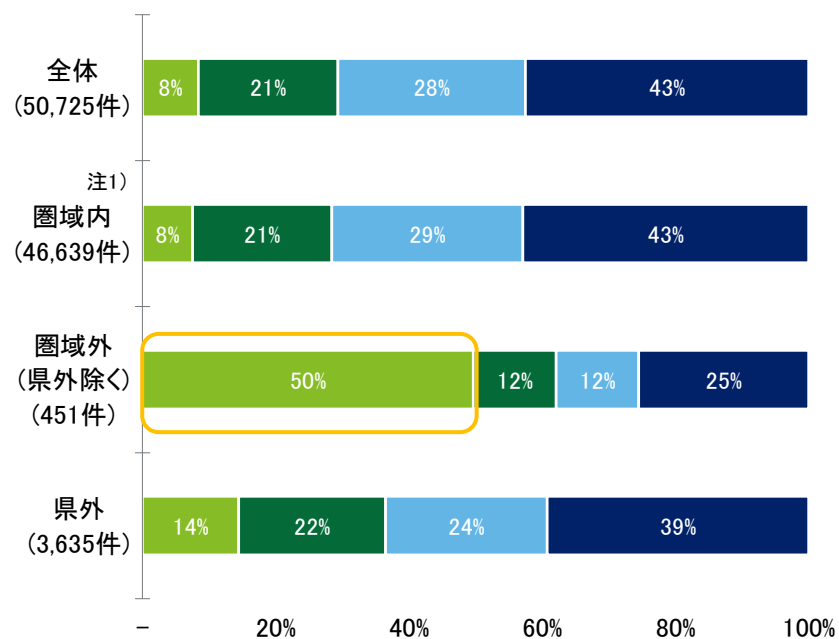
名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(筋骨格系・結合組織疾患)_令和2年度

筋骨格系・結合組織疾患(入院)



■ 炎症性多発性関節障害(67件, 4,251件)
 ■ 関節症(164件, 10,613件)
 ■ 脊椎障害(脊椎症を含む)(183件, 14,298件)

筋骨格系・結合組織疾患(外来)



■ 関節症(164件, 10,613件)
 ■ 筋萎縮、骨粗鬆症等の筋骨格系・結合組織疾患(352件, 21,563件)

注1) 圏域内は「名張市」「伊賀市」「津市」の医療機関におけるレセプト件数の割合、圏域外はそれ以外の割合を占めている

注2) 疾患区分は、国民健康保険用疾病分類名を用いている

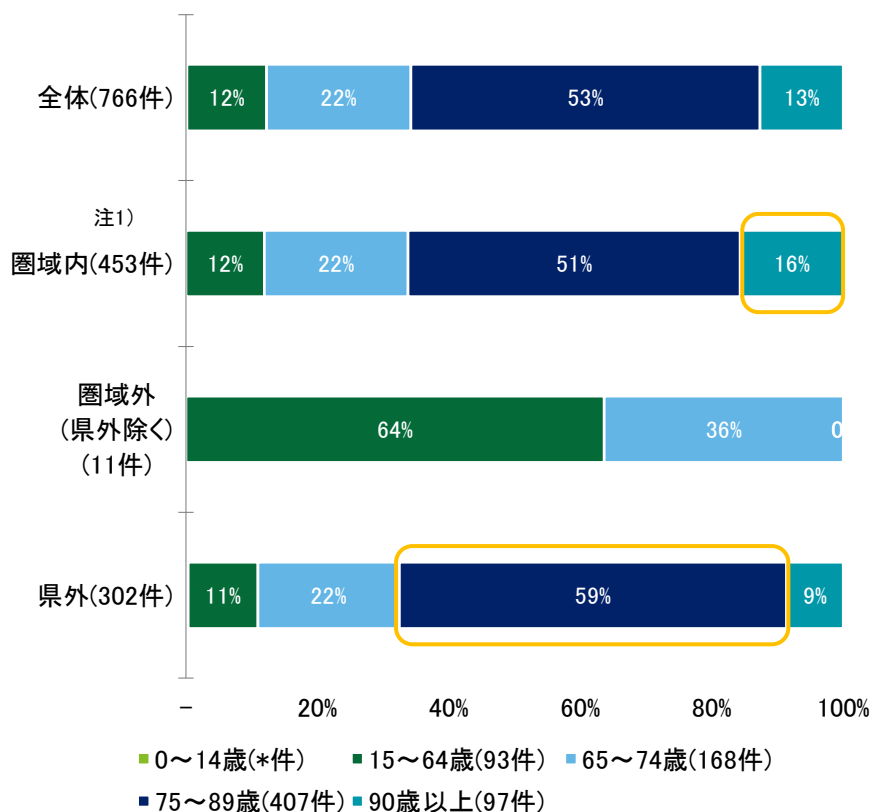
出所: 名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

【患者の受療動向—名張市民の受療動向(筋骨格系・結合組織疾患)】

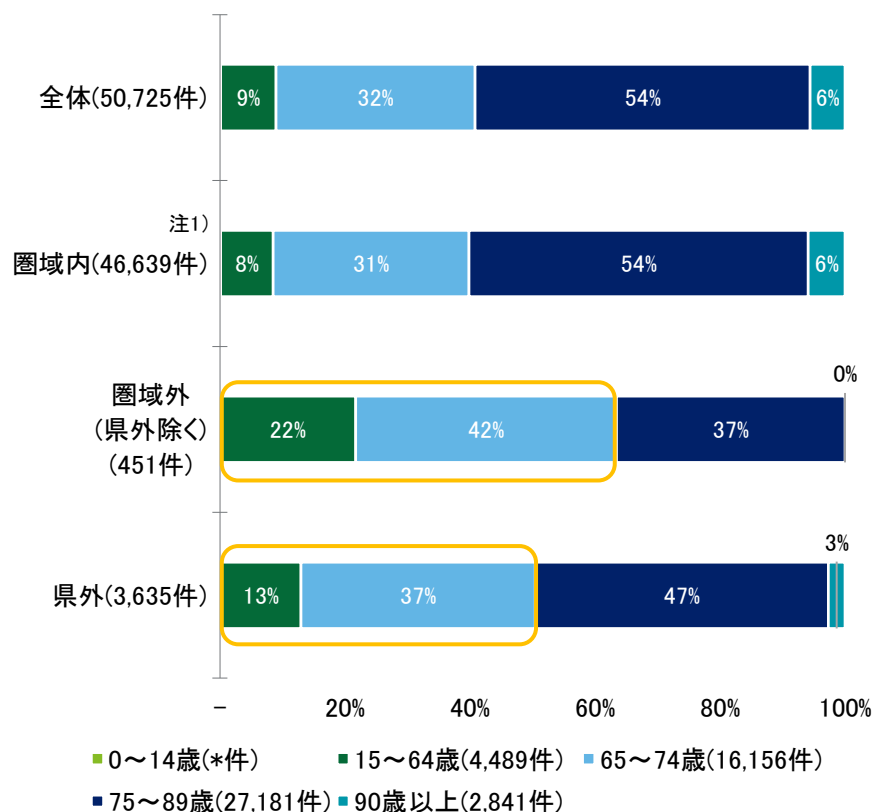
- 筋骨格系・結合組織疾患は、入院は75～89歳は県外の割合が高く、90歳以上は圏域内の割合が高い。また、外来は74歳以下の圏域外及び県外の割合が高くなっている

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(筋骨格系・結合組織疾患)_令和2年度

筋骨格系・結合組織疾患(入院)



筋骨格系・結合組織疾患(外来)



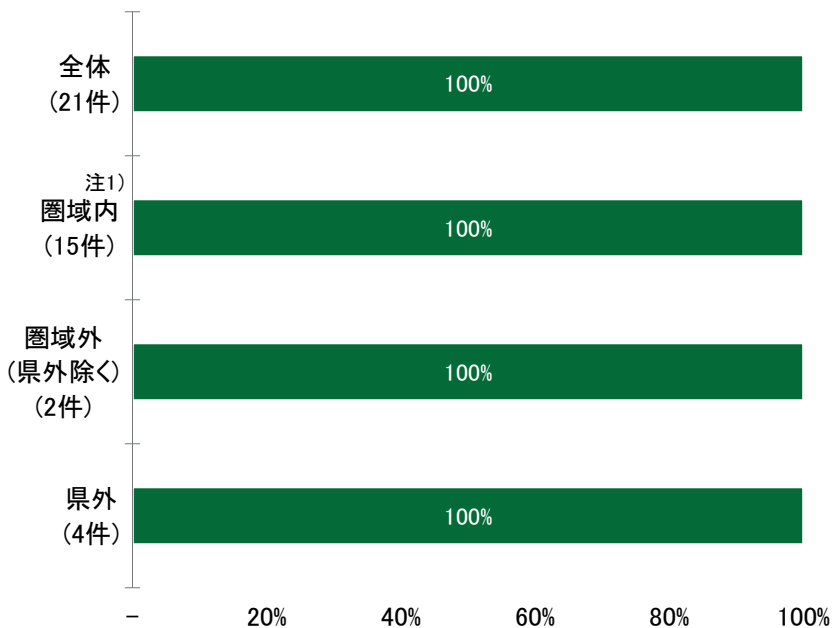
注1) 圏域内は「名張市」「伊賀市」「津市」の医療機関におけるレセプト件数の割合、圏域外はそれ以外の割合を占めている
 出所: 名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

【患者の受療動向—名張市民の受療動向(乳房及び女性生殖器系の疾患)】

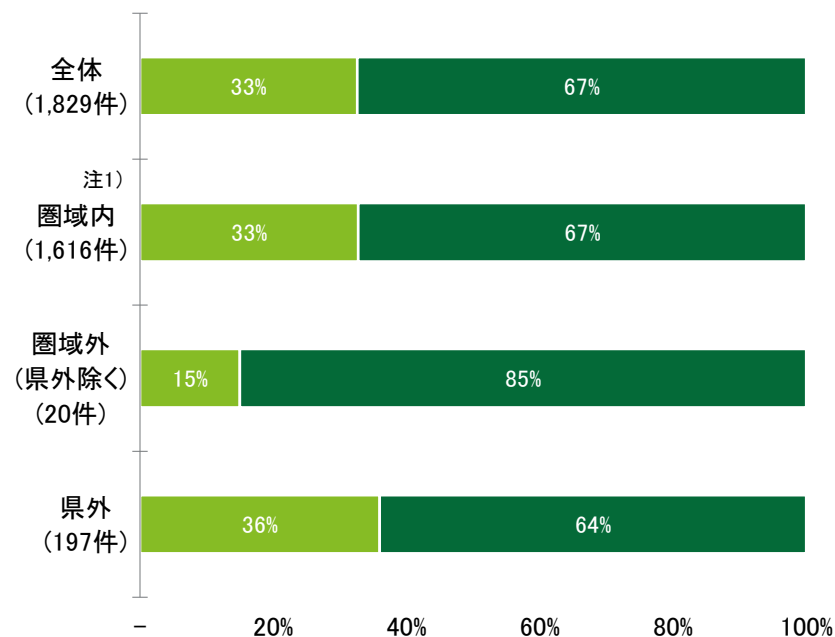
- 乳房及び女性生殖器系疾患においては入院及び外来では乳房及びその他の女性生殖器の疾患であり、圏域内及び圏域外での疾患構成割合の差はない傾向である

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(乳房及び女性生殖器系の疾患)_令和2年度

乳房及び女性生殖器系の疾患(入院)



乳房及び女性生殖器系の疾患(外来)



■ 月経障害及び閉経周辺期障害(0件,673件)

■ 乳房及びその他の女性生殖器の疾患(21件,1391件)

注1)圏域内は「名張市」「伊賀市」「津市」の医療機関におけるレセプト件数の割合、圏域外はそれ以外の割合を占めている

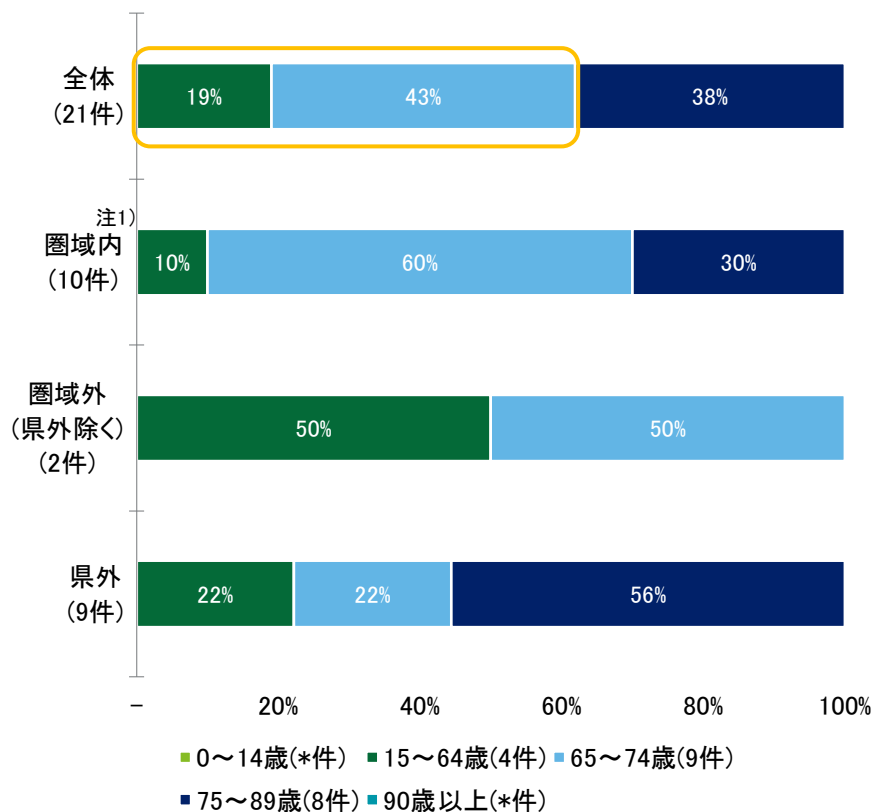
注2)疾患区分は、国民健康保険用疾病分類名を用いており、疾病分類における腎尿路生殖器系疾患から乳房・女性生殖器系疾患を抽出している
出所:名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

【患者の受療動向—名張市民の受療動向(乳房及び女性生殖器系の疾患)】

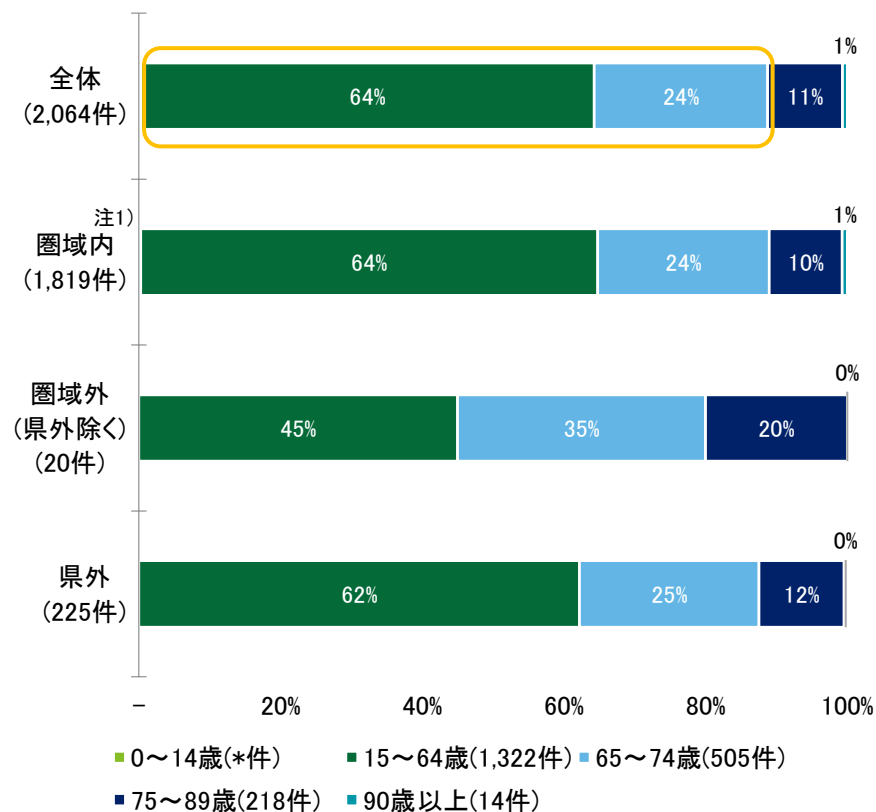
- ・ 乳房及び女性生殖器系疾患においては入院及び外来では74歳以下の患者が多くを占めている

名張市国民健康保険及び後期高齢者医療レセプト件数(乳房及び女性生殖器系の疾患)_令和2年度

乳房及び女性生殖器系の疾患(入院)



乳房及び女性生殖器系の疾患(外来)



注1) 圏域内は「名張市」「伊賀市」「津市」の医療機関におけるレセプト件数の割合、圏域外はそれ以外の割合を占めている
 出所: 名張市_令和2年度国民健康保険レセプトデータ及び後期高齢者医療レセプトデータより作成

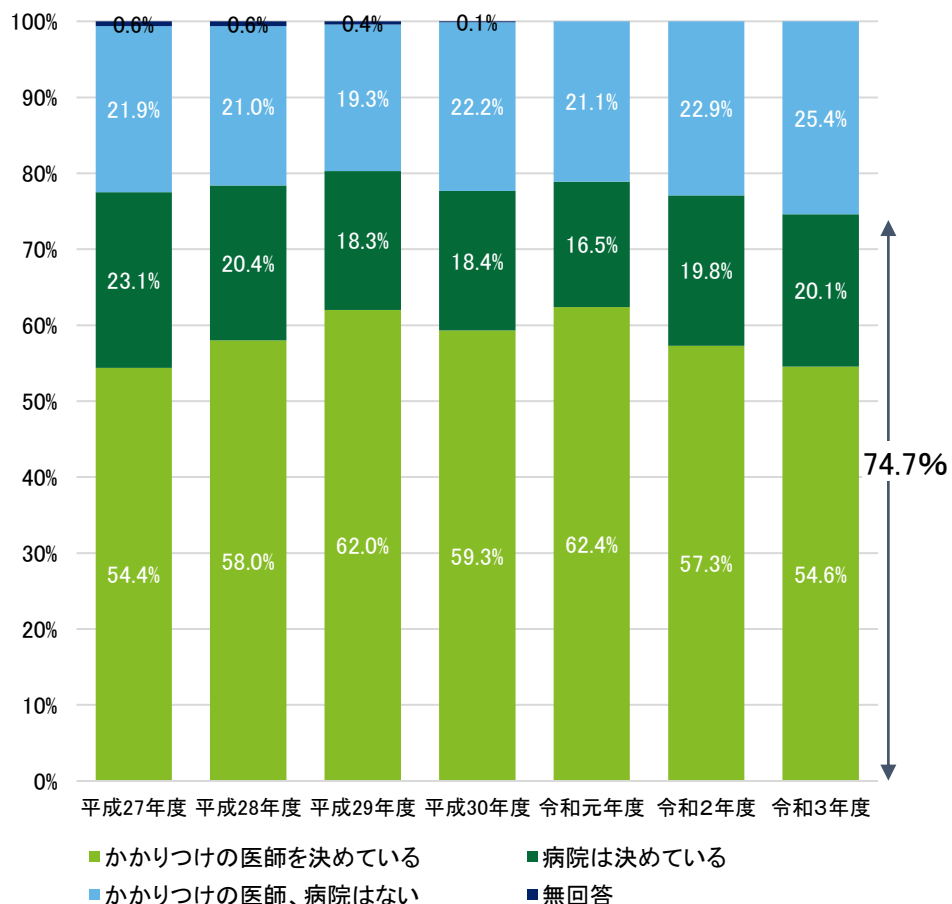
市民の地域医療に対する意識について

【患者の受療動向—名張市民の地域医療における意識】

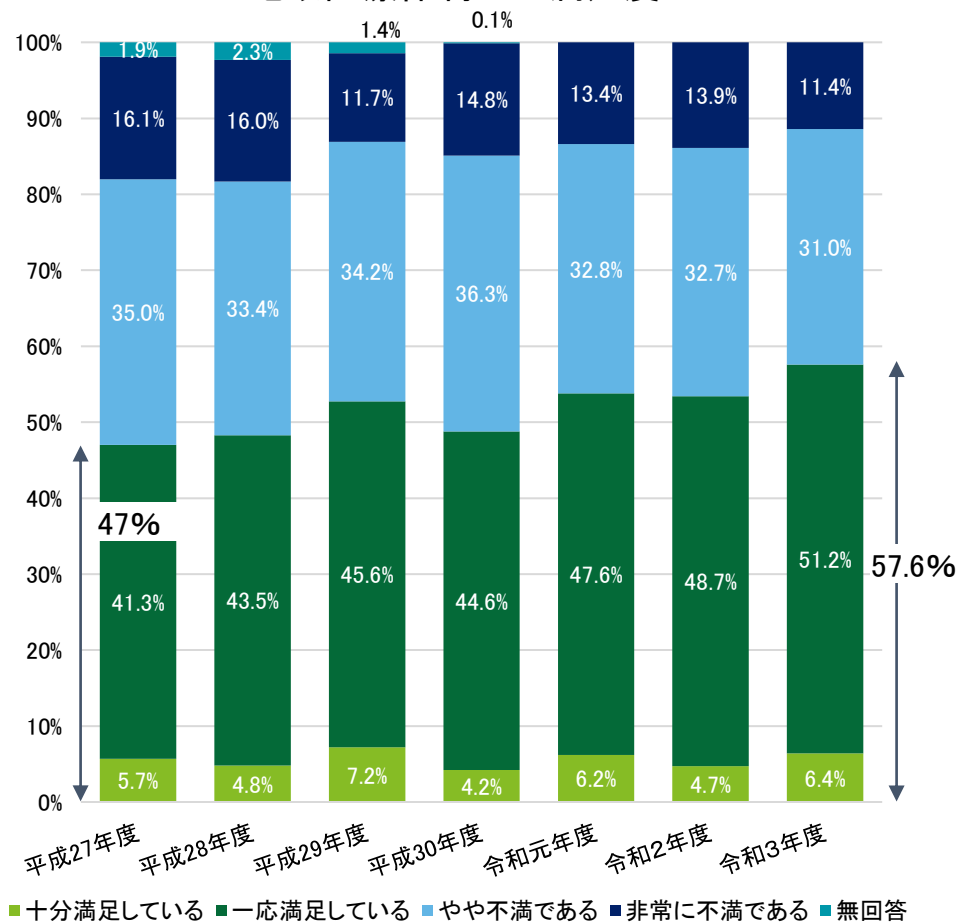
- かかりつけ医師や病院を決めている割合は近年減少傾向であり、かかりつけの医師及び病院がない市民は全体の25.4であった
- 地域医療機関への満足度は、十分満足している・一応満足しているは57.6%と改善基調であるが、高度急性期医療、救急体制等に対する市民意見が提出されている

地域医療に関する市民意識調査(アンケート)結果

かかりつけの医師、病院について



地域医療体制への満足度



出所:平成27年度～令和3年度 名張市総合計画「新・理想郷プラン」にかかる市民意識調査(アンケート)結果を基に作成

診療体制について

【診療体制－診療科】

- 常勤医師は総合診療科6名、消化器内科2名、循環器内科4名、感染症科1名、小児科5名、外科3名、整形外科3名、脳神経外科3名、眼科1名、放射線科2名、麻酔科2名の計32名体制である

診療科一覧

(令和4年4月時点)

診療科	専門医・指導医(常勤)※	派遣元
内科		
総合診療科 常勤6名	日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医 2名 日本プライマリ・ケア連合学会指導医 2名 日本専門医機構認定総合診療専門医 1名 日本救急医学会認定救急専門医 1名 他	三重大学
消化器内科 常勤2名	日本内科学会総合内科専門医 1名 日本消化器病学会消化器病専門医 1名 日本肝臓学会肝臓専門医 1名 他	三重大学
循環器内科 常勤4名	日本内科学会総合内科専門医 2名 日本内科学会指導医 1名 日本循環器学会専門医 2名 日本不整脈心電学会専門医 1名 日本高血圧学会専門医 1名 日本高血圧学会指導医 1名 他	三重大学
感染症科 常勤1名	日本感染症学会専門医 1名 日本化学療法学会指導医 1名 日本小児科学会小児科専門医 1名 日本小児科学会認定小児科指導医 1名 他	奈良県立医科大学
小児科 常勤5名	日本小児科学会小児科専門医 2名 日本小児科学会認定小児科指導医 2名 日本小児心身医学会指導医 1名 子どものこころ専門医 1名 他	関西医科大学

診療科	専門医・指導医(常勤)※	派遣元
外科 常勤3名	日本外科学会外科専門医 2名 日本外科学会指導医 1名 日本消化器外科学会消化器外科専門医 1名 日本消化器外科学会指導医 1名 日本大腸肛門病学会大腸肛門病専門医 1名 他	— (非常勤) 三重大学
整形外科 常勤3名	日本整形外科学会整形外科専門医 2名 日本整形外科学会運動器リハビリテーション専門医 2名 日本整形外科学会脊椎脊髄病医 1名 日本整形外科学会スポーツ医 1名 他	三重大学
脳神経外科 常勤3名	日本脳神経外科学会専門医 3名 日本脳神経外科学会指導医 2名 日本脳卒中の外科学会技術指導医 1名 日本脳神経血管内治療学会専門医 1名 他	奈良県立医科大学
眼科 常勤1名	—	三重大学
放射線科 常勤2名	日本医学放射線学会放射線診断専門医 1名 日本医学放射線学会認定放射線科専門医 1名 他	三重大学
麻酔科 常勤2名	日本麻酔科学会麻酔科標榜医 2名 日本麻酔科学会専門医 1名 他	三重大学

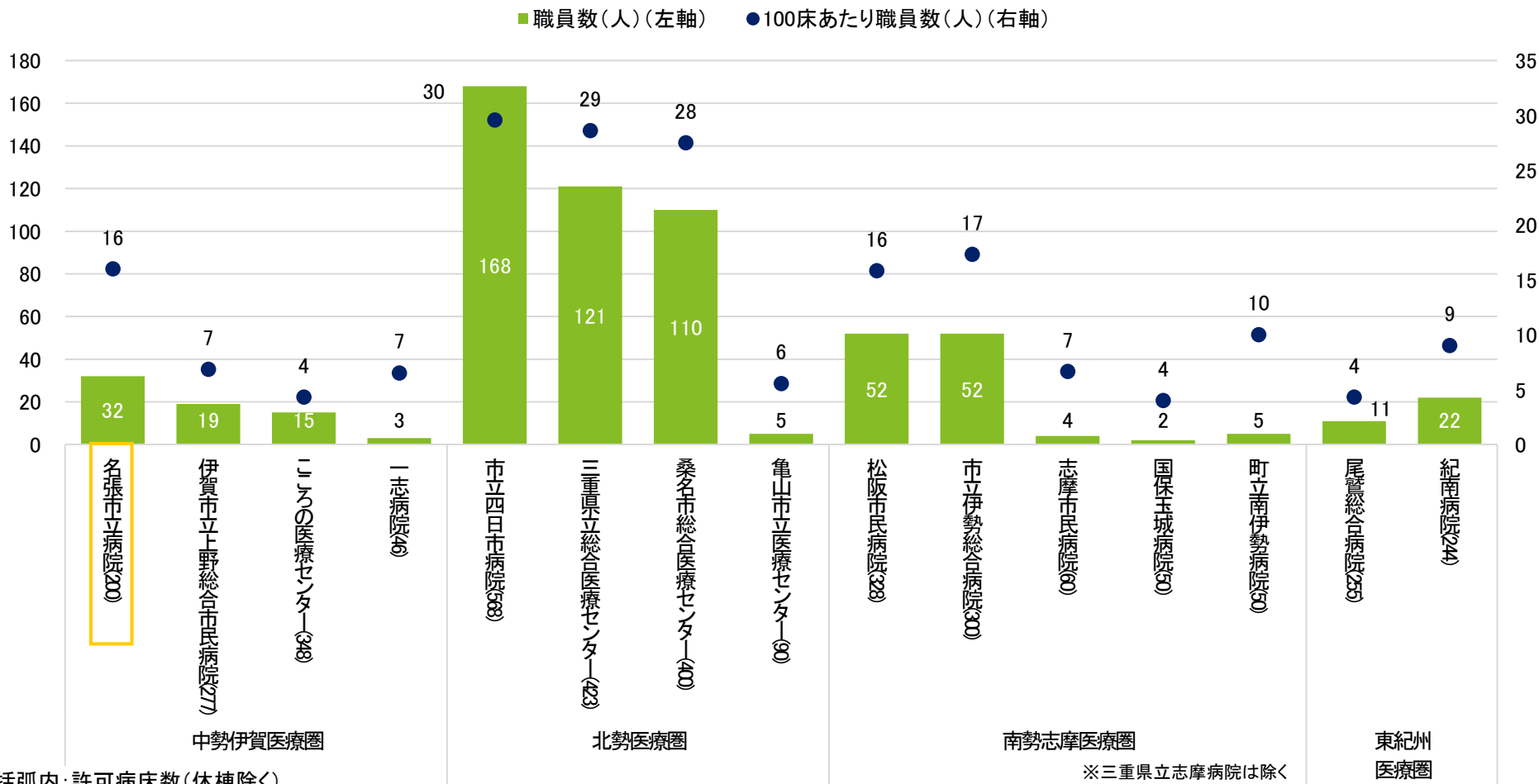
※ 専門医・指導医(常勤)は、常勤医師が取得している専門医・指導医の重複ありの人数

職員数及び職員給与状況について

【職員数及び職員給与状況(医師)】

- 職員数のうち100床あたり医師数は三重県内の公立病院15病院中5番目となっている

医師数



出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

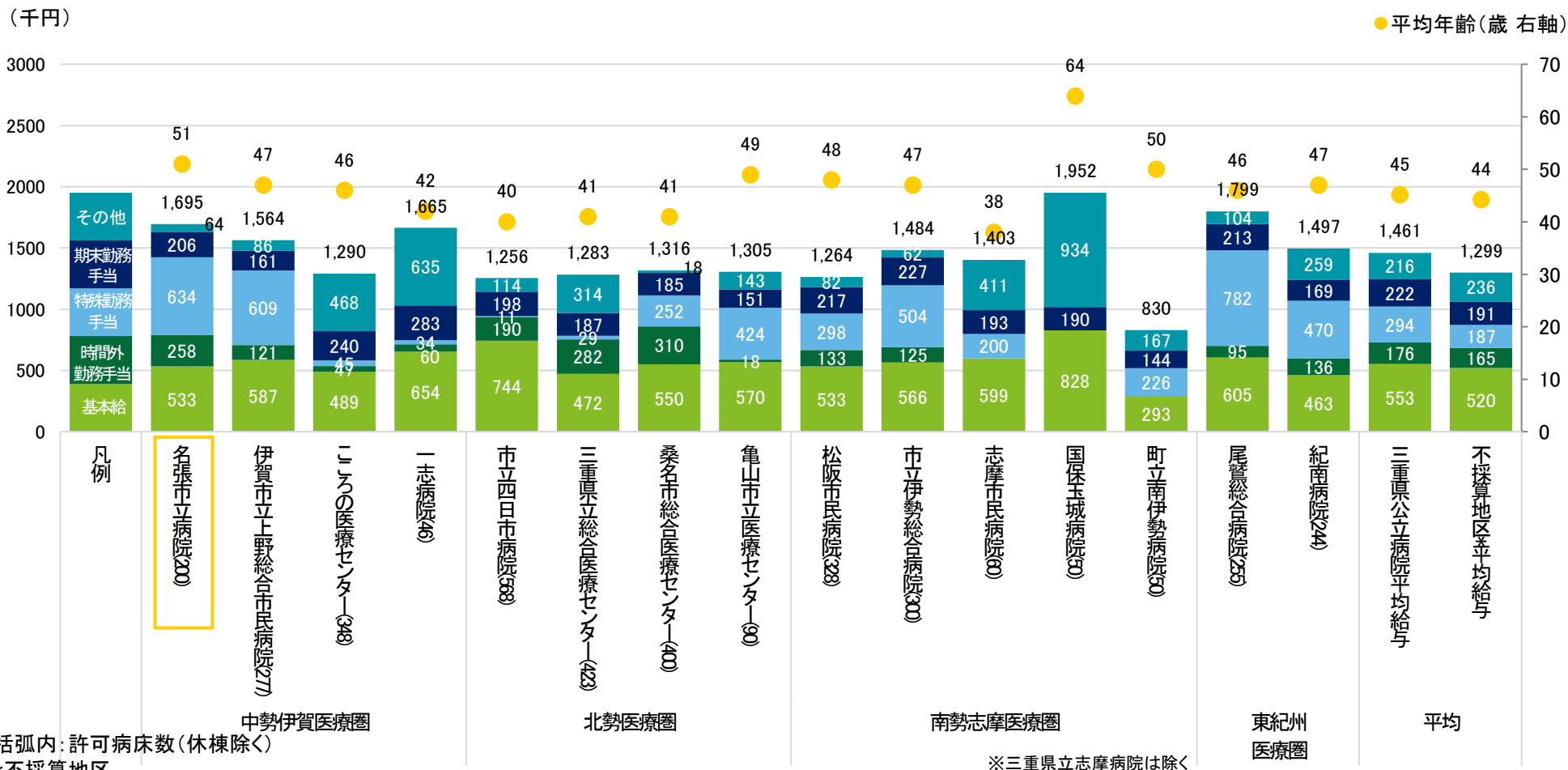
三重県立志摩病院は指定管理者制度による運営のため同基準による比較が困難であるため除く(以降同様)

公立病院…本資料では、地方公営企業又は公営企業型地方独立行政法人が運営する病院を指す(以降同様)

【職員数及び職員給与状況(医師)】

- ・ 医師給与は特殊勤務手当により三重県内の公立病院15病院における平均値より高くなっている
- ・ 平均年齢も三重県内の公立病院15病院の平均値より高くなっている

医師給与と平均年齢

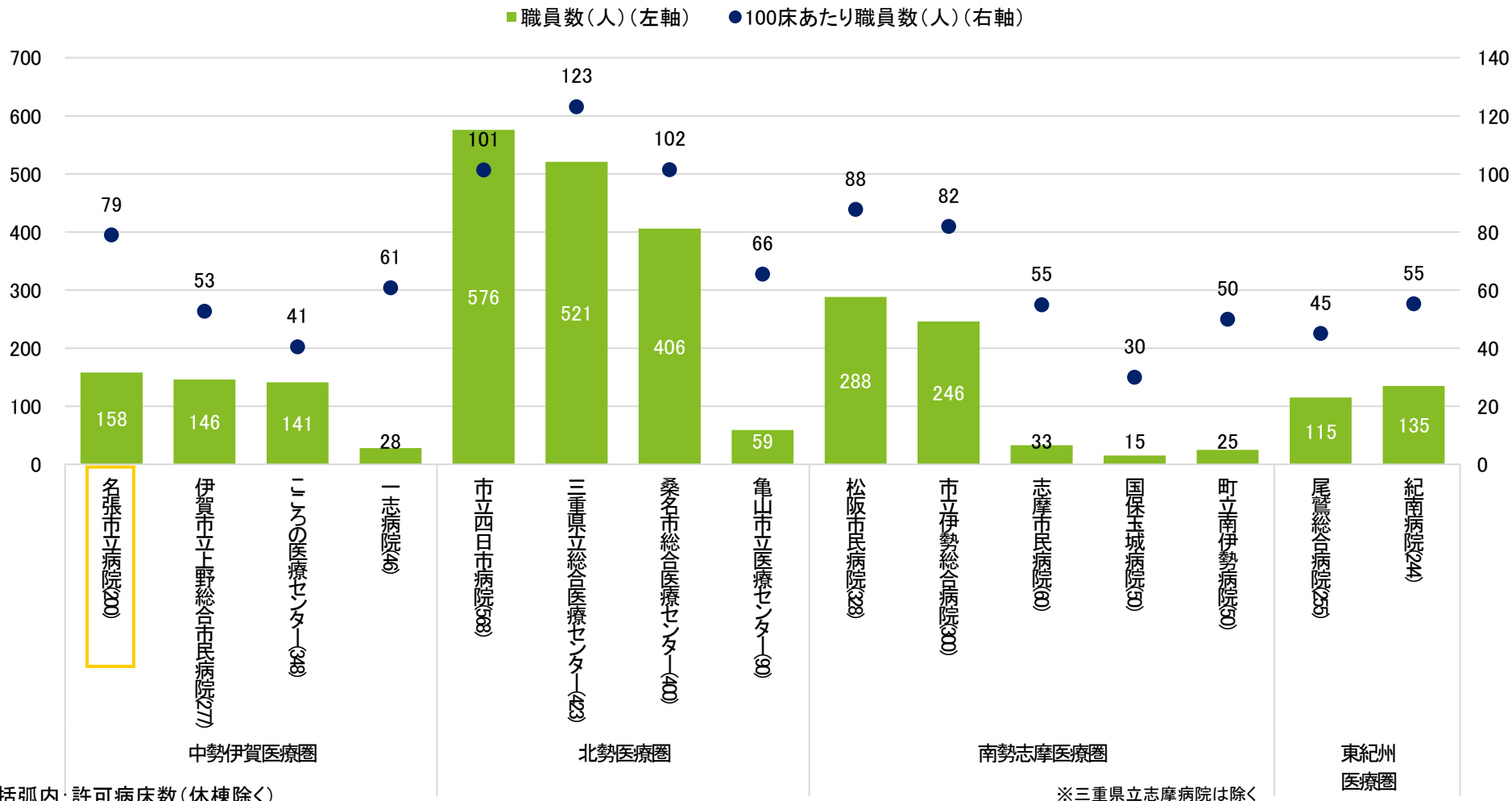


出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(看護師)】

- 職員数のうち100床あたり看護師数は三重県内の公立病院15病院中6番目となっている

看護師数

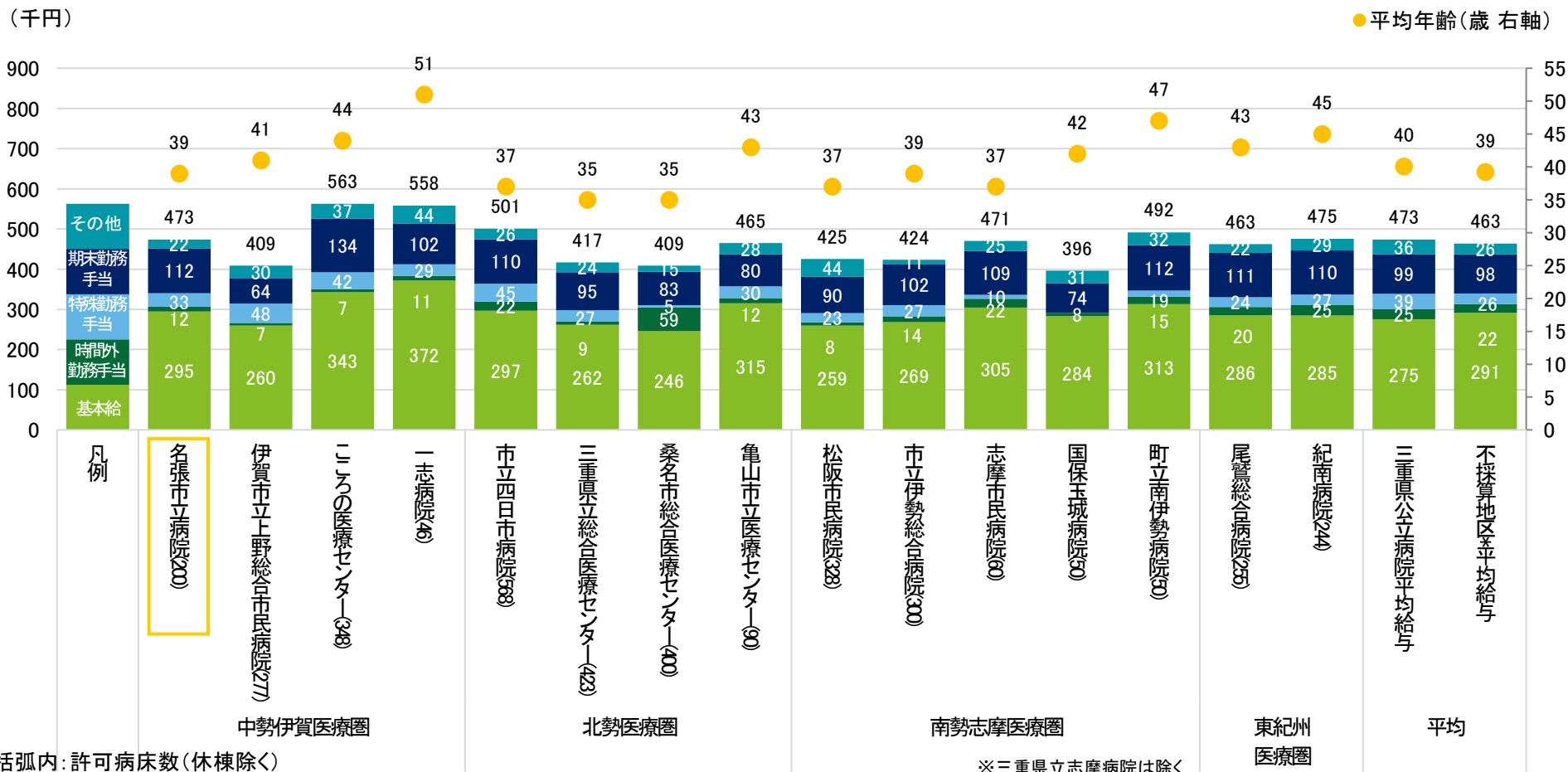


出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(看護師)】

- 看護師給与は三重県内の公立病院15病院における平均値と同等程度となっている
- 平均年齢も三重県内の公立病院15病院の平均と同等程度となっている

看護師給与と平均年齢



括弧内:許可病床数(休棟除く)

*不採算地区

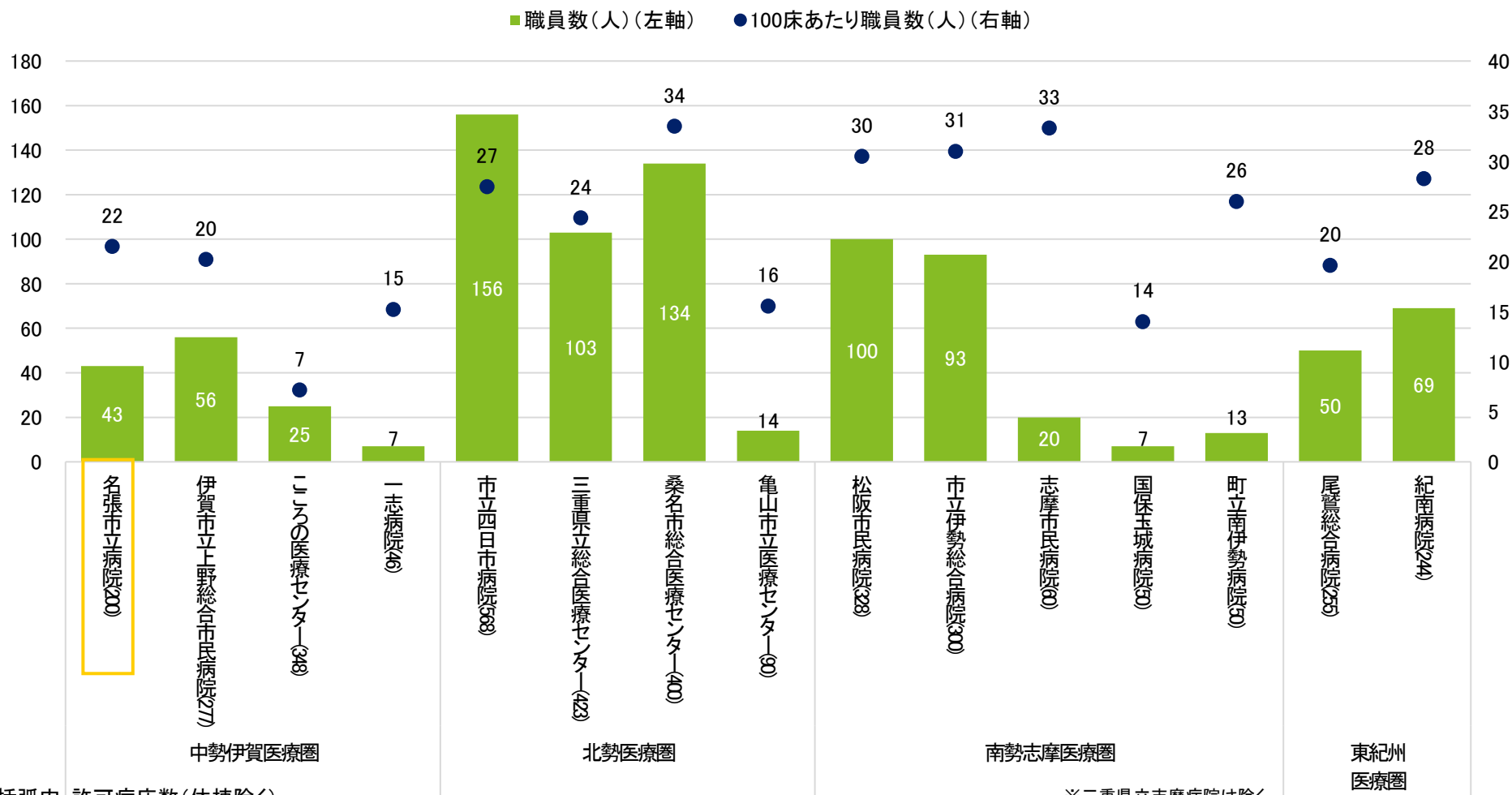
第1種該当:町立南伊勢病院 第2種該当:亀山市立医療センター、志摩市民病院、国保玉城病院

出所:令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(医療技術員)】

- 職員数のうち100床あたり医療技術員数は三重県内の公立病院15病院中9番目となっている

医療技術員数

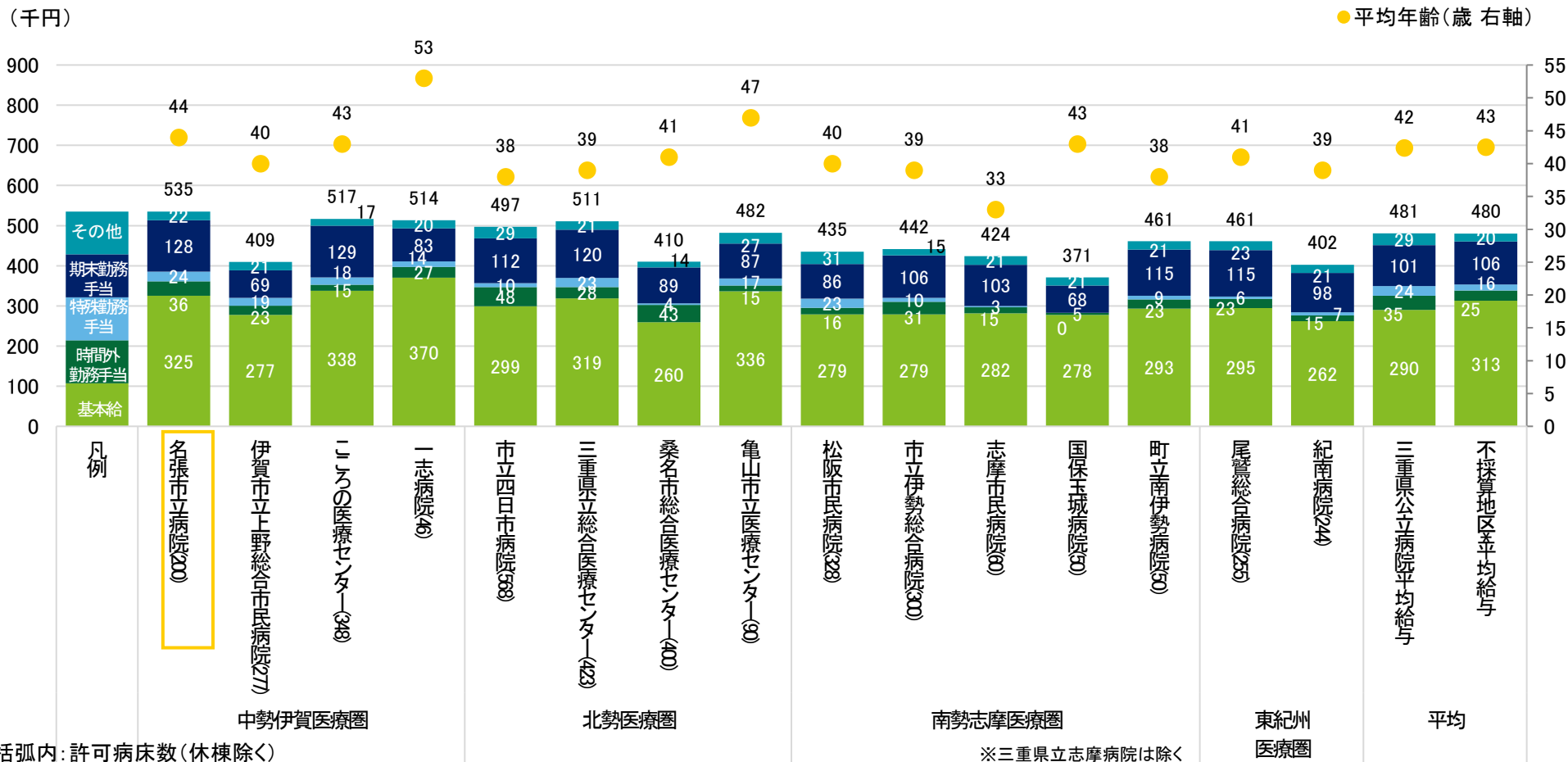


出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(医療技術員)】

- 医療技術員給与は基本給、期末勤務手当により三重県内の公立病院15病院で一番高くなっており、15病院の平均値よりも高くなっている
- 平均年齢は三重県内の公立病院15病院の平均と同程度となっている

医療技術員給与と平均年齢

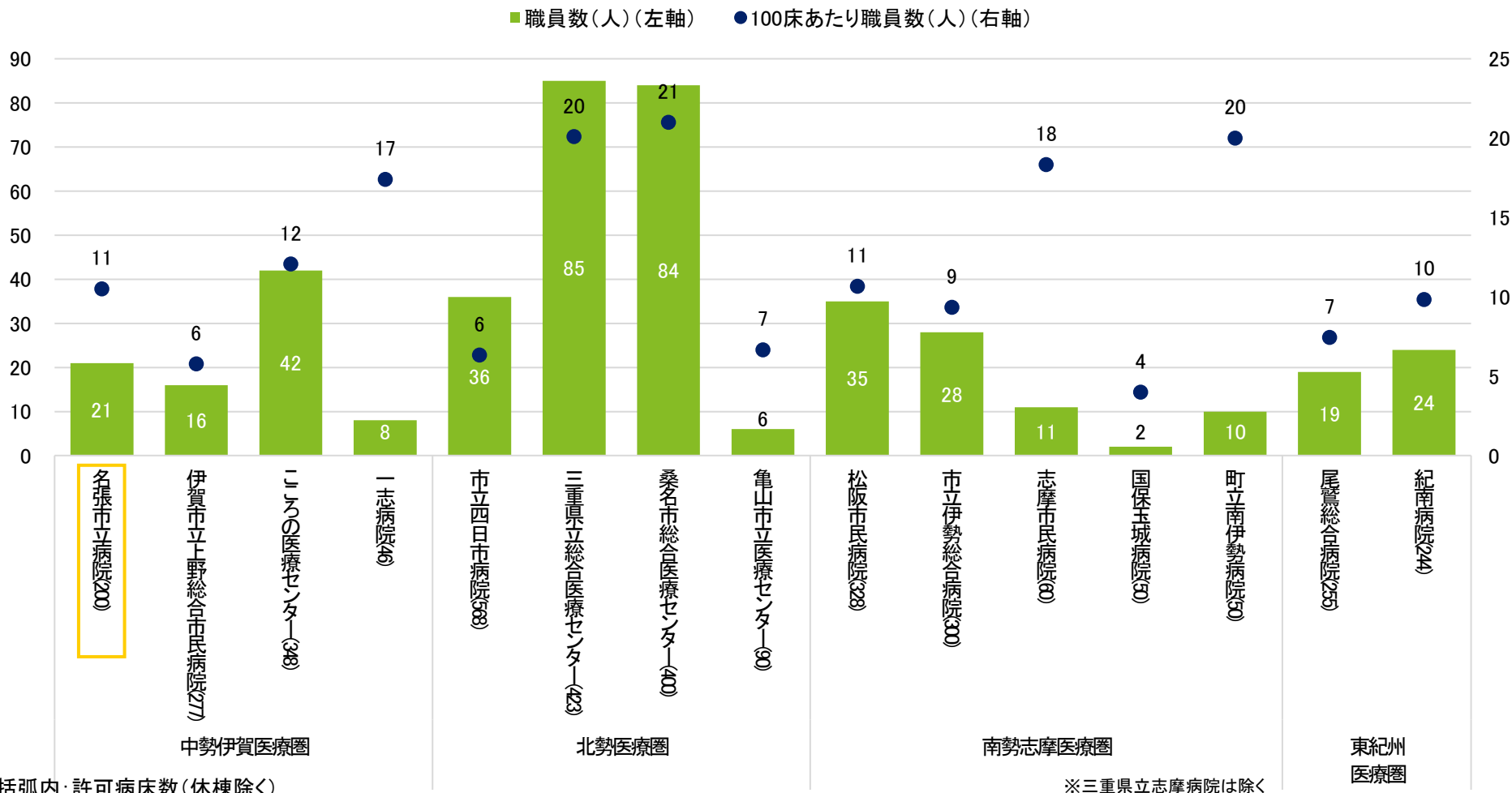


出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(事務職員)】

- 職員数のうち100床あたり事務職員数は三重県内の公立病院15病院中7番目となっている

事務職員数

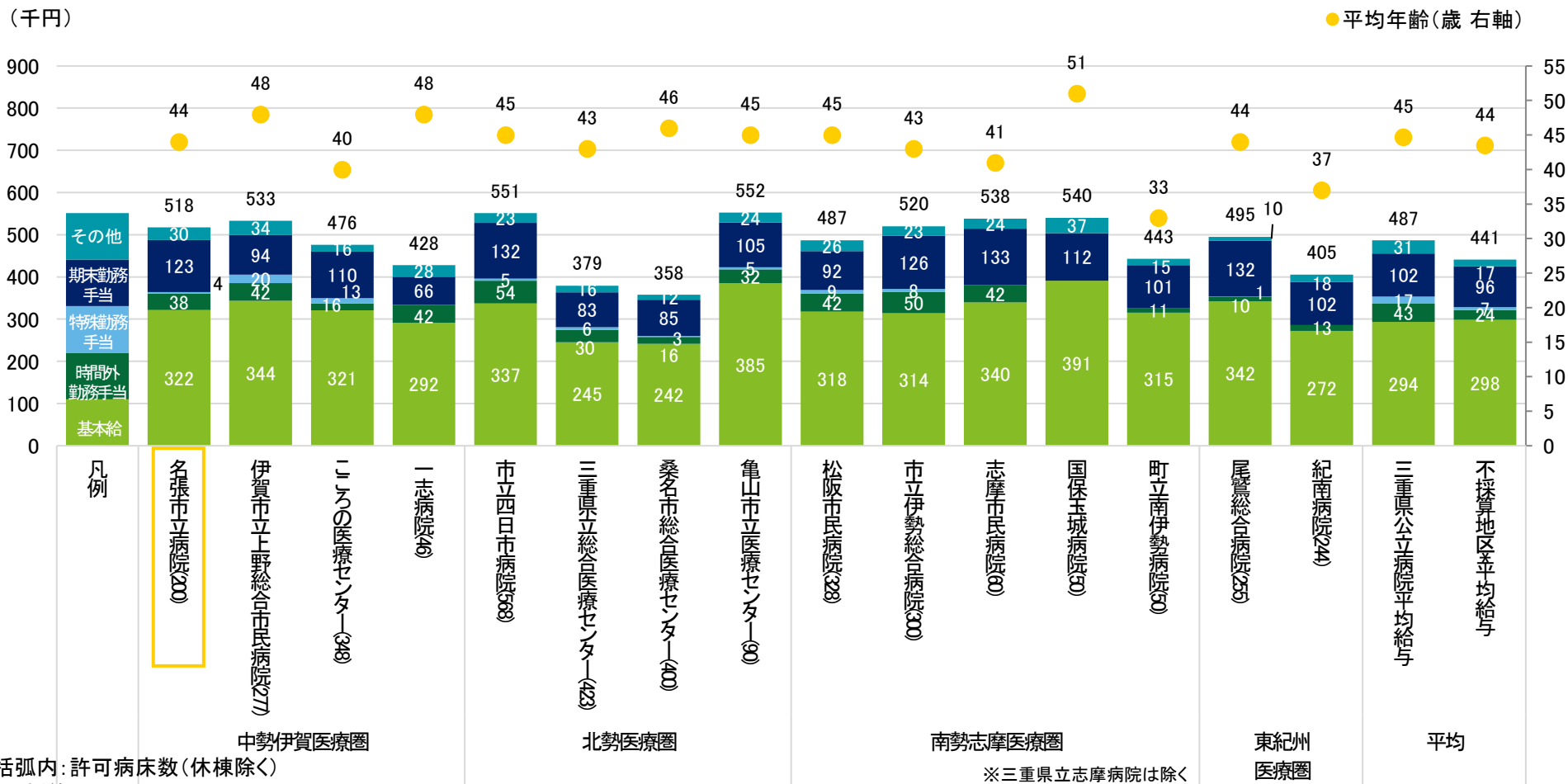


出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(事務職員)】

- 事務職員給与は三重県内の公立病院15病院の平均値と同等程度となっている
- 平均年齢も三重県内の公立病院15病院の平均値と同程度となっている

事務職員給与と平均年齢

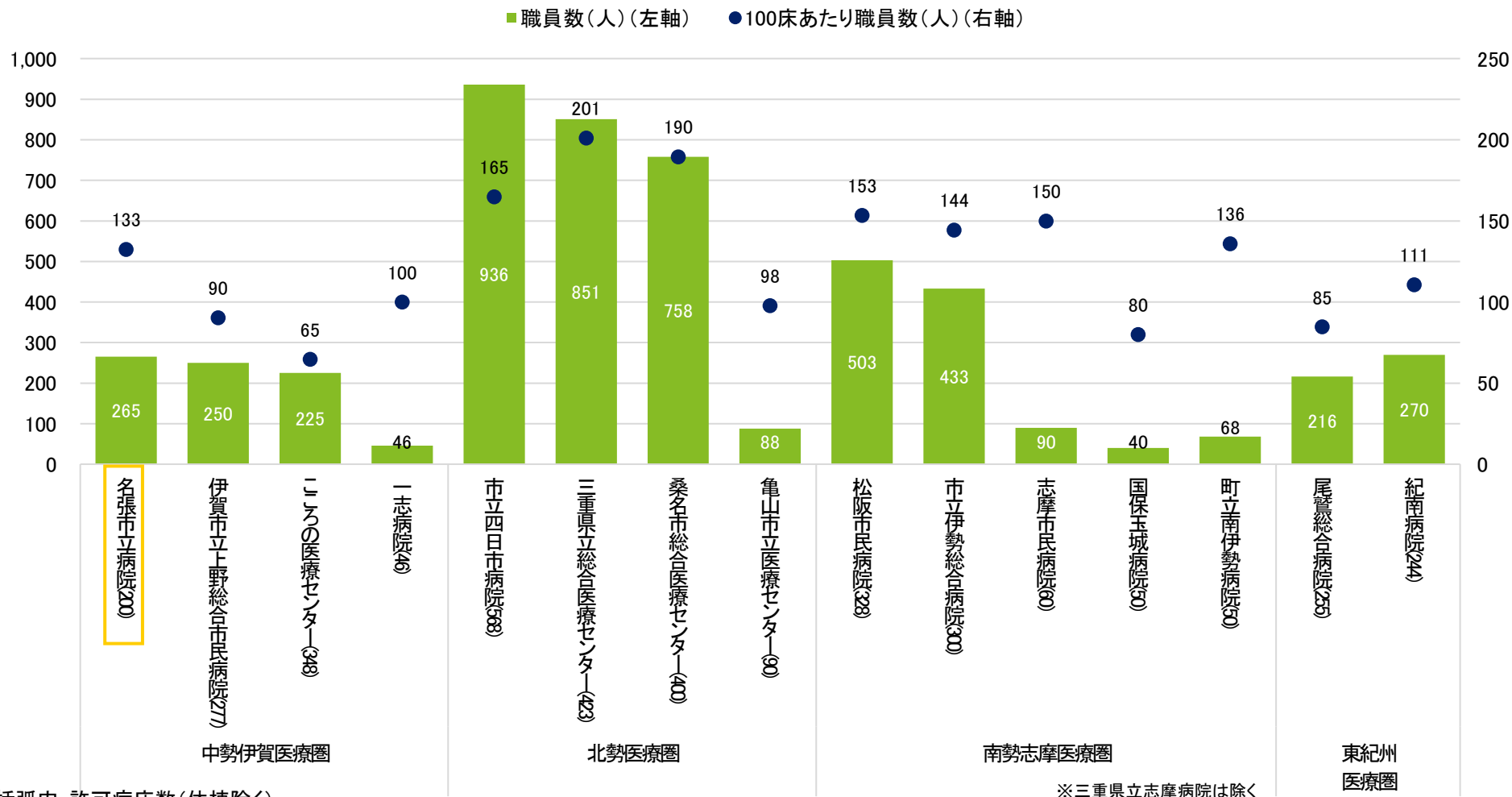


出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(全体)】

- 100床あたり職員数は三重県内の公立病院15病院中8番目となっている

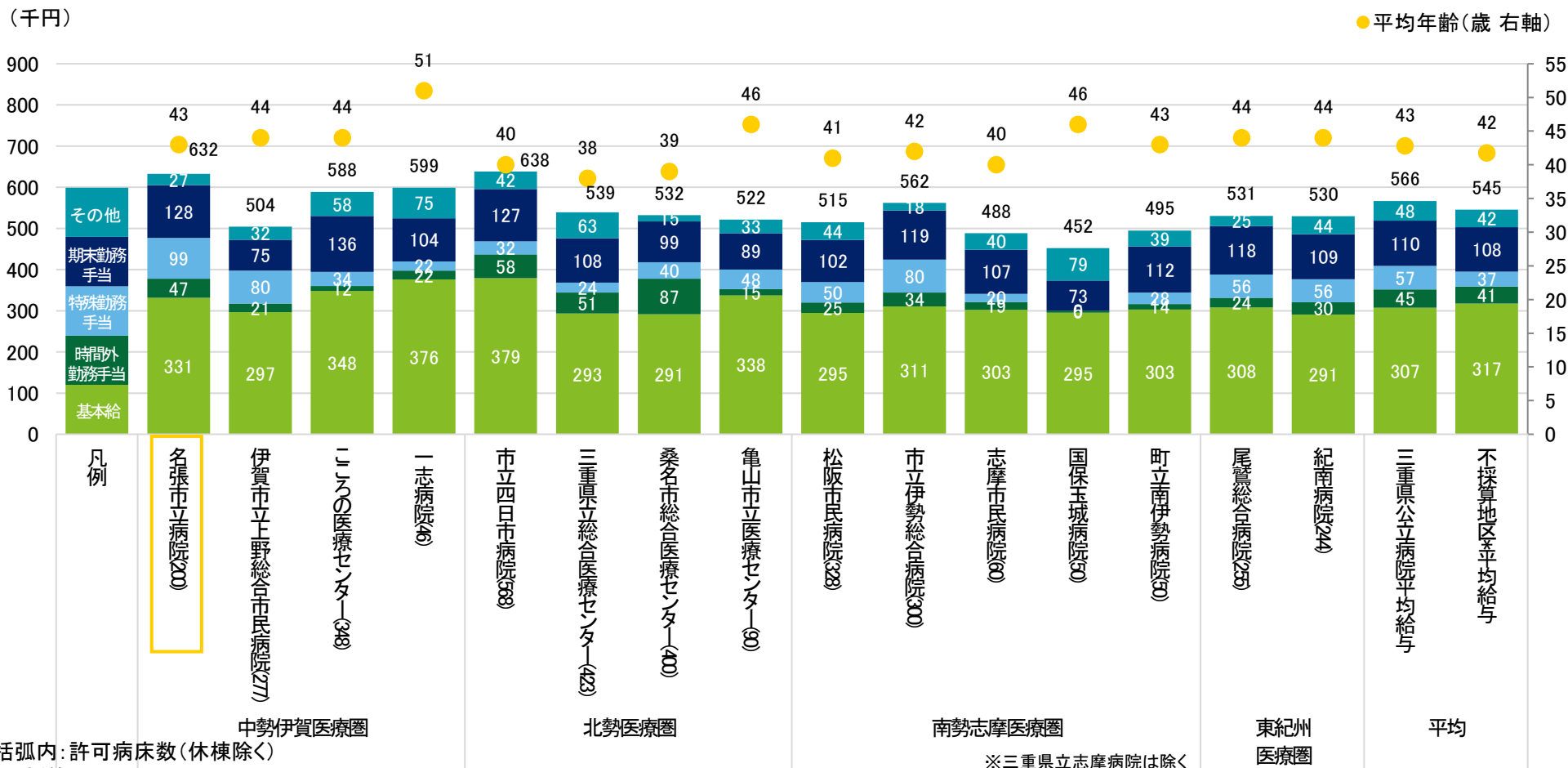
病院全体職員数



【職員数及び職員給与状況(全体)】

- 職員給与は三重県内の公立病院15病院中2番目に高い傾向である
- 平均年齢は三重県内の公立病院15病院の平均値と同程度である

病院全体職員給与と平均年齢

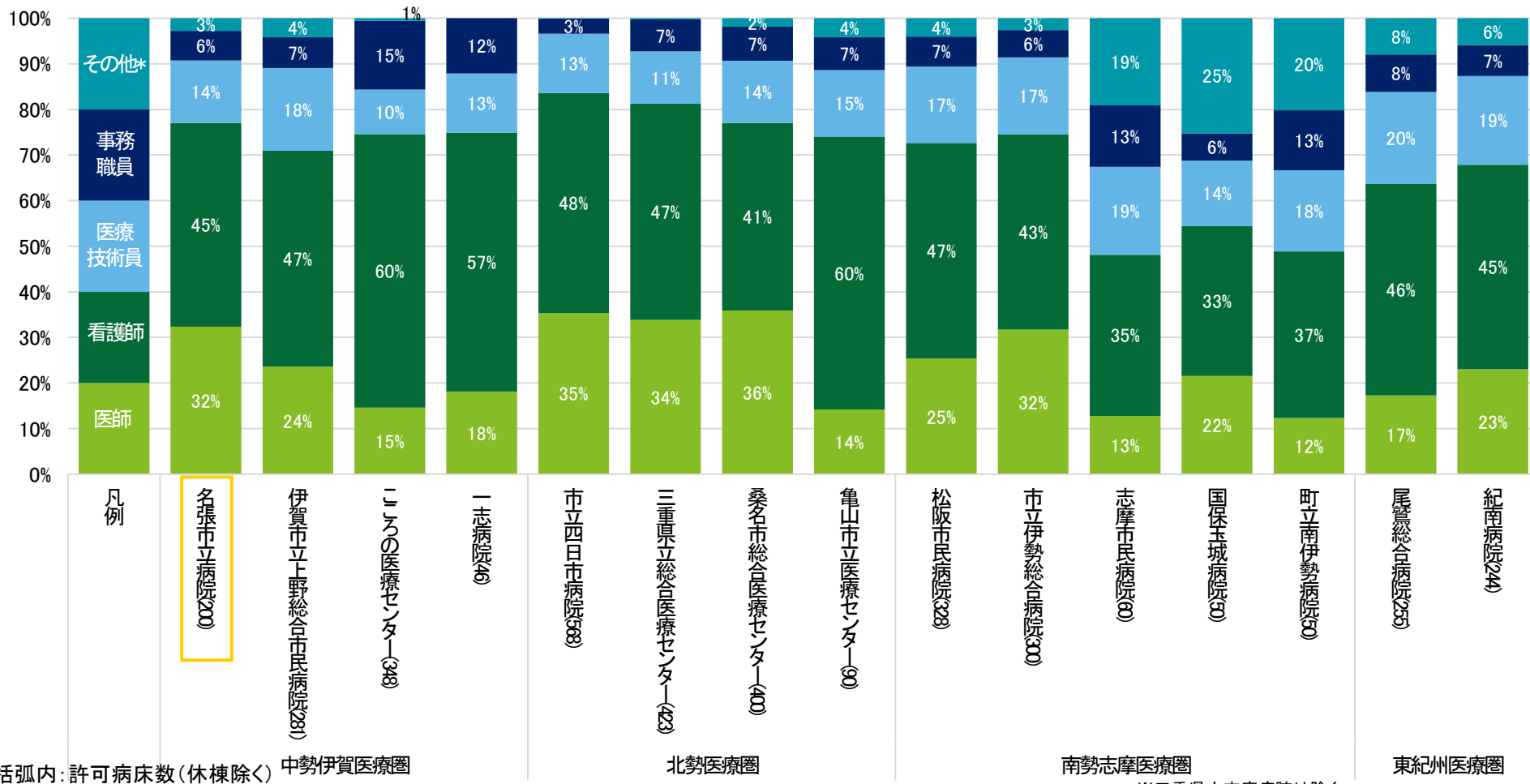


出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

【職員数及び職員給与状況(全体)】

- 看護師給与の占める割合が高いが、他院との比較では医師の給与割合が他病院より高い傾向であり、三重県内の公立病院15病院中4番目となっている

職種別給与割合



括弧内: 許可病床数(休棟除く) 中勢伊賀医療圏

北勢医療圏

南勢志摩医療圏

東紀州医療圏

*その他: 医師、看護師、医療技術員、事務職員以外の准看護師やその他職員

※三重県立志摩病院は除く

出所: 令和2年度地方公営企業年鑑を基に作成、休棟病床数は令和2年度病床機能報告

